

令和 7 年度
家庭部門の CO₂ 排出実態統計調査
結果について（速報値）

※電気の CO₂ 排出係数について、速報値では前年度（令和 6 年度）の値を適用している。

令和 8 年 10 月

環 境 省

目 次

I	結果の概要	1
1	全国の結果	1
2	地方別の結果	4
3	建て方別の結果	5
4	世帯類型と CO ₂ 排出量	6
5	世帯主年齢と CO ₂ 排出量	6
6	世帯人数と CO ₂ 排出量	7
7	年間世帯収入と CO ₂ 排出量	7
8	CO ₂ 排出量の季節変化.....	8
9	太陽光発電システム	9
10	二重サッシまたは複層ガラスの窓	10
11	機器の保有・使用状況	13
12	省エネルギー行動の実施状況	20
II	1人当たりの CO ₂ 排出量・用途別 CO ₂ 排出量等（参考）	21
1	1人当たりの CO ₂ 排出量（参考）	21
2	用途別 CO ₂ 排出量等（参考）	24

I 結果の概要

1 全国の結果

令和7年度の世帯当たりの年間CO₂排出量（電気、ガス、灯油の合計）は、2.51トンCO₂となった。各エネルギー種の内訳は電気が68.1%、都市ガスが15.1%、LPガスが5.6%、灯油が11.2%となった。

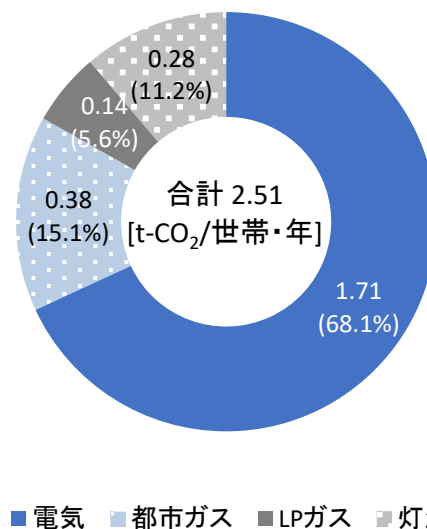


図1-1 世帯当たり年間エネルギー種別CO₂排出量・構成比（全国）

（注）調査の対象期間は令和7年4月～令和8年3月の1年間である。

世帯当たりの年間エネルギー消費量、支払金額、CO₂排出量は表1のとおり。

表1 世帯当たりの年間エネルギー消費量・支払金額・CO₂排出量（全国）

エネルギー種	エネルギー消費量 (固有単位)	支払金額 (万円)	エネルギー消費量 (GJ)	CO ₂ 排出量 (t-CO ₂)
電気	4,008 kWh	12.77	14.43	1.71
都市ガス	185 m ³	3.19	7.40	0.38
LPガス	24 m ³	2.11	2.36	0.14
灯油	111 L	1.34	4.04	0.28
4種計		19.40	28.24	2.51

（注1）都市ガスはエネルギー消費量（熱量）を1m³ = 39.96 MJでエネルギー消費量（固有単位）に換算。

（注2）電気は二次エネルギー換算（1kWh = 3.6 MJ）である。ただし、太陽光発電システム等の自家発電による電気を含まない。

（注3）各エネルギー種を使用していない世帯を含む平均値である。

世帯当たりの年間 CO₂ 排出量は前回調査年度（令和 5 年度）比 +1.6%、エネルギー消費量は同 +1.6 となった。

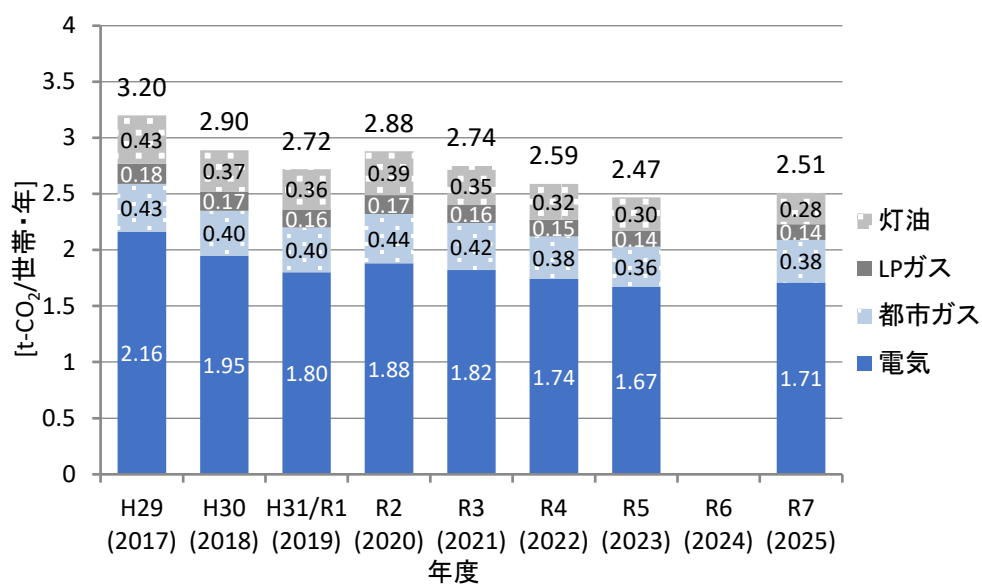


図 1 - 2 世帯当たり年間エネルギー種別 CO₂ 排出量の推移（全国）

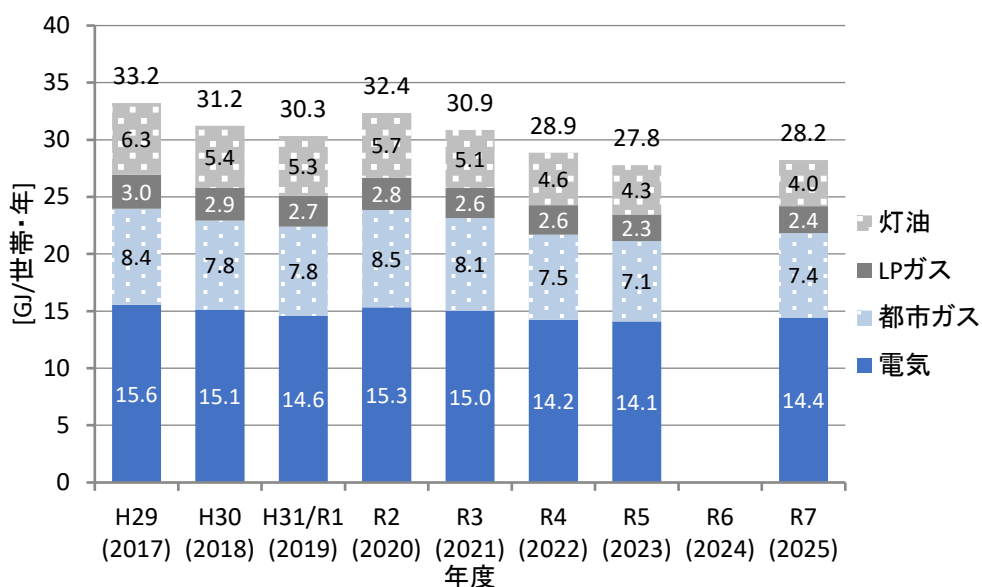


図 1 - 3 世帯当たり年間エネルギー種別消費量の推移（全国）

世帯当たりの年間支払金額（電気、ガス、灯油の合計）は、前回調査年度（令和 5 年度）比+11.4%の 19.4 万円となった。

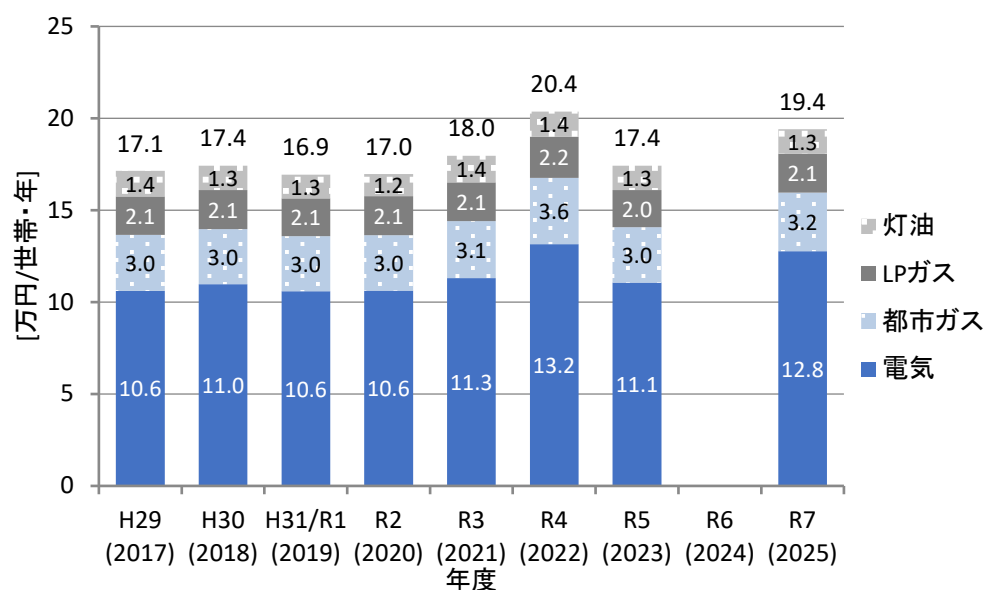


図 1-4 世帯当たり年間エネルギー種別支払金額の推移（全国）

エネルギー消費量当たりの支払金額（単価）は、前回調査年度（令和 5 年度）比+9.6%の 6.87 円/MJ となった。

表 2 エネルギー種別単価の推移（全国）

エネルギー種	H29 (2017)	H30 (2018)	H31/R1 (2019)	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R7 (2025)
電気	6.82	7.26	7.27	6.93	7.52	9.25	7.85	8.85
都市ガス	3.61	3.83	3.83	3.52	3.83	4.83	4.28	4.31
LP ガス	7.01	7.48	7.63	7.53	8.02	8.68	8.71	8.94
灯油	2.24	2.43	2.46	2.14	2.83	2.98	3.07	3.32
4 種総合	5.16	5.57	5.58	5.25	5.82	7.05	6.27	6.87

（注）単位は円/MJ。図 1-3 と図 1-4 から作成。

2 地方別の結果

地方別の世帯当たりの年間 CO₂ 排出量は以下のとおり。

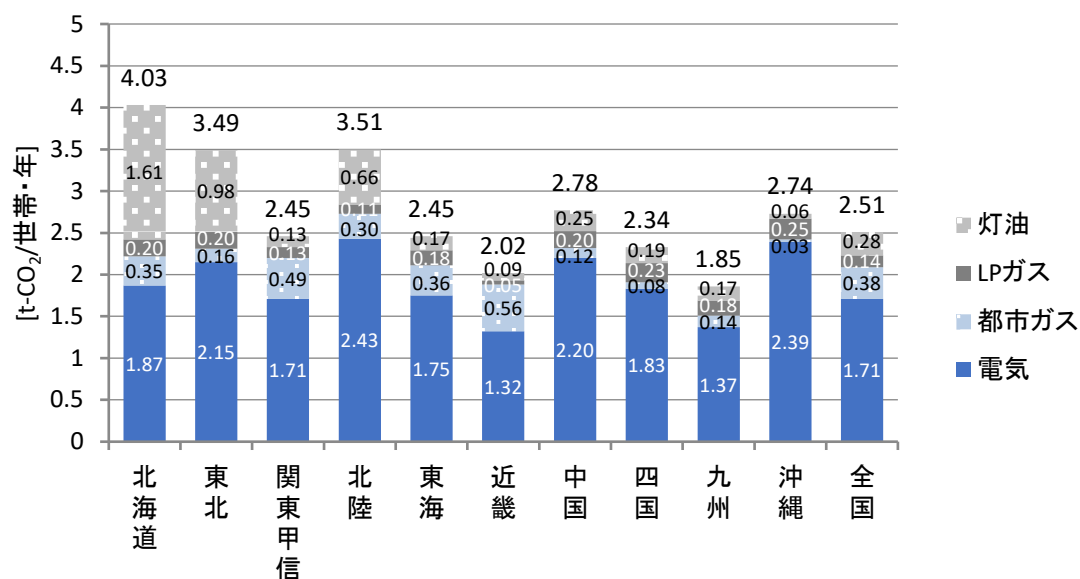


図 2 - 1 地方別世帯当たり年間エネルギー種別 CO₂ 排出量

地方別の世帯当たりの年間エネルギー消費量は以下のとおり。なお、地方別の傾向が CO₂ 排出量と異なるのは、主に電気の CO₂ 排出係数¹の違いによると考えられる。

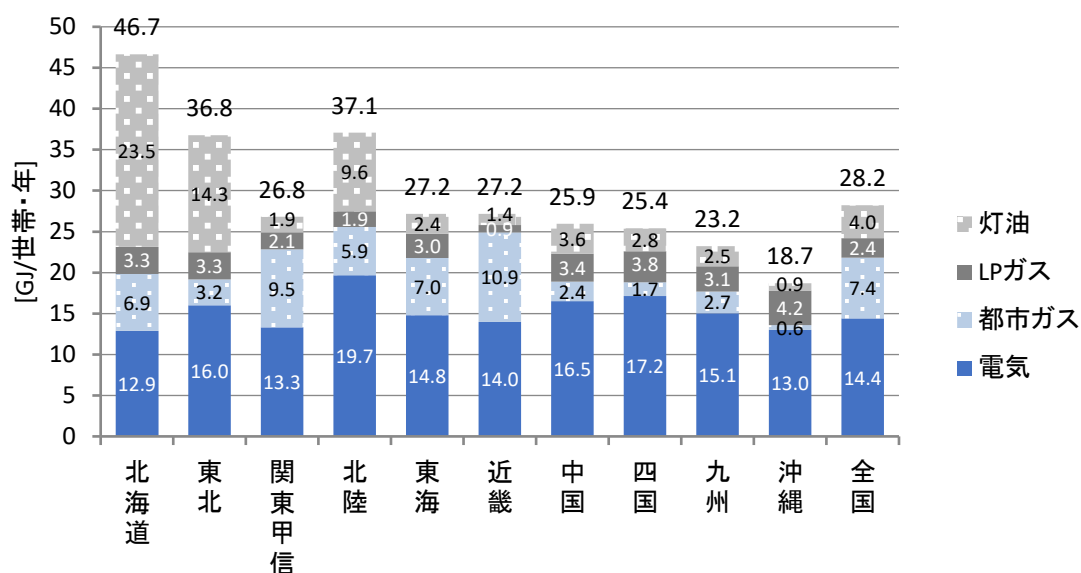


図 2 - 2 地方別世帯当たり年間エネルギー種別消費量

¹ 電気の CO₂ 排出係数については「調査について」の表 7 を参照のこと。

3 建て方別の結果

建て方別に CO₂排出量を比較すると、戸建住宅の世帯では集合住宅の世帯の約 1.7 倍という結果となった。

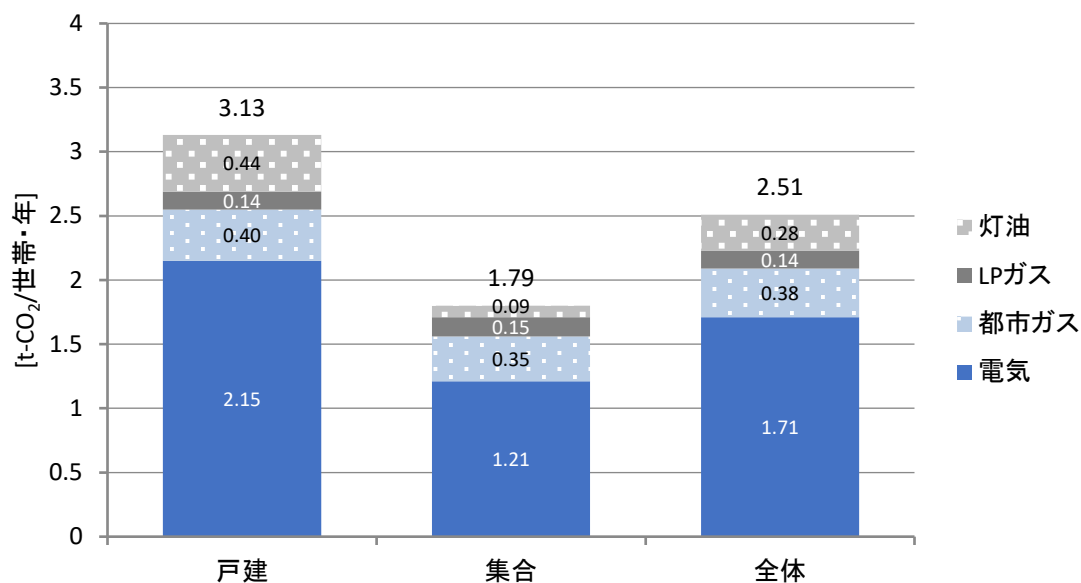


図 3-1 建て方別世帯当たり年間エネルギー種別 CO₂ 排出量

戸建住宅の世帯の年間エネルギー消費量は、集合住宅の世帯の約 1.7 倍という結果となった。

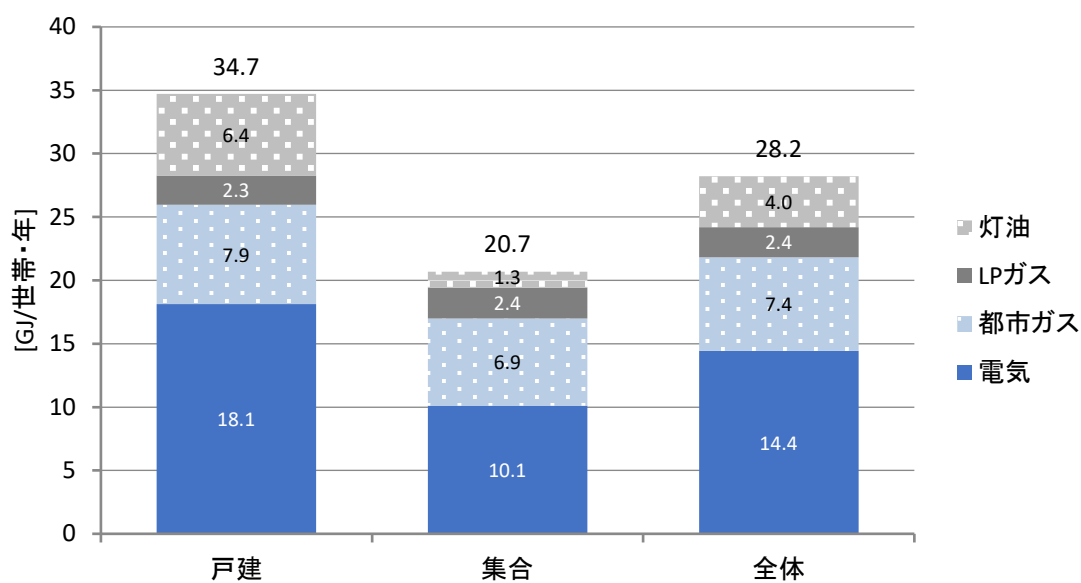


図 3-2 建て方別世帯当たり年間エネルギー種別消費量

4 世帯類型と CO₂ 排出量

世帯類型別の CO₂ 排出量を比較すると、単身、夫婦、夫婦と子、いずれにおいても若中年世帯の排出量に比べ、高齢世帯の方がやや多い傾向が見られた。

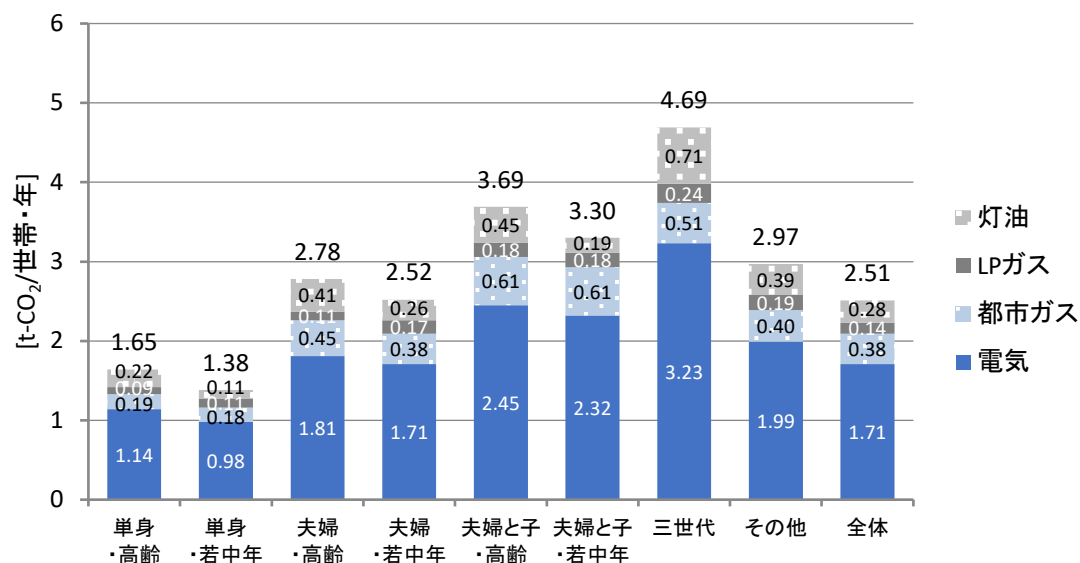


図4 世帯類型別世帯当たり年間エネルギー種別 CO₂ 排出量

(注) 世帯類型の定義については「調査について」の表10を参照のこと。

5 世帯主年齢と CO₂ 排出量

世帯主年齢別の CO₂ 排出量を比較すると、世帯主年齢が39歳以下の世帯を除き、排出量の差は小さい結果となった。

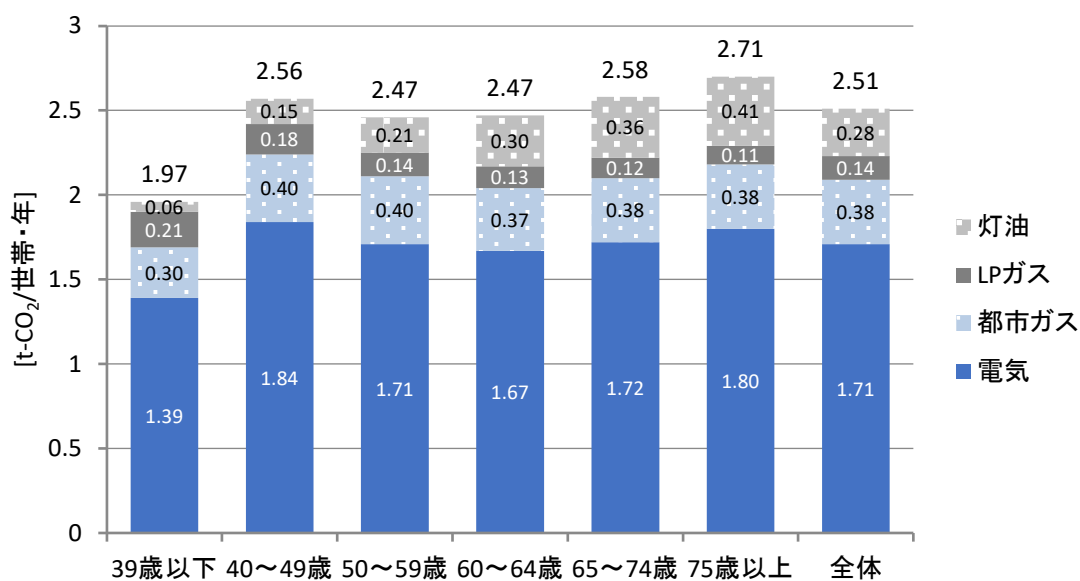


図5 世帯主年齢別世帯当たり年間エネルギー種別 CO₂ 排出量

6 世帯人数と CO₂ 排出量

世帯人数別の CO₂ 排出量を比較すると、世帯人数の増加に伴い排出量が増加する傾向が見られた。

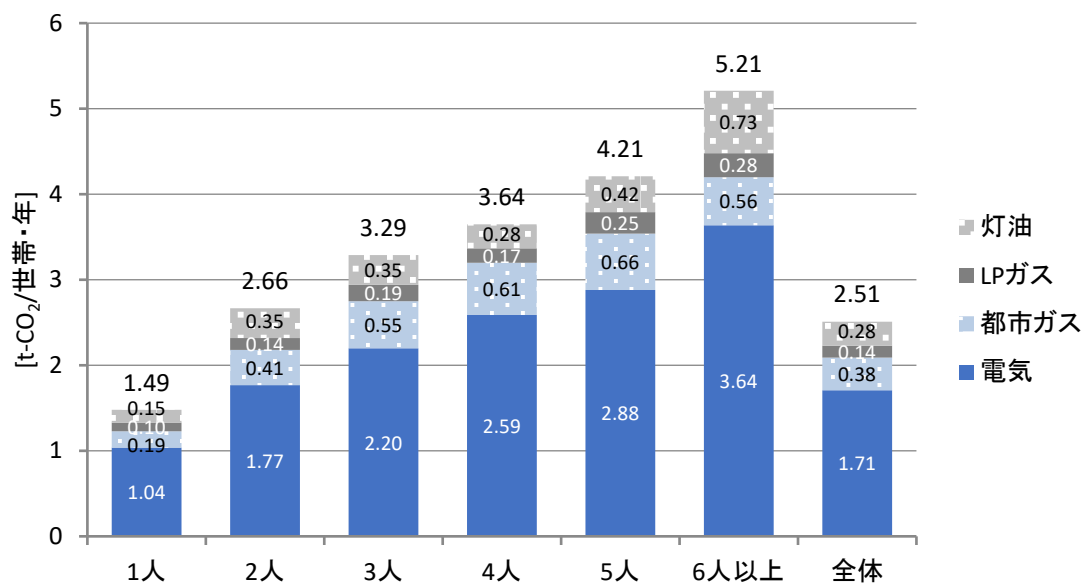


図6 世帯人数別世帯当たり年間エネルギー種別 CO₂ 排出量

7 年間世帯収入と CO₂ 排出量

年間世帯収入別に CO₂ 排出量を比較すると、年間世帯収入の増加に伴い排出量が増加する傾向が見られた。

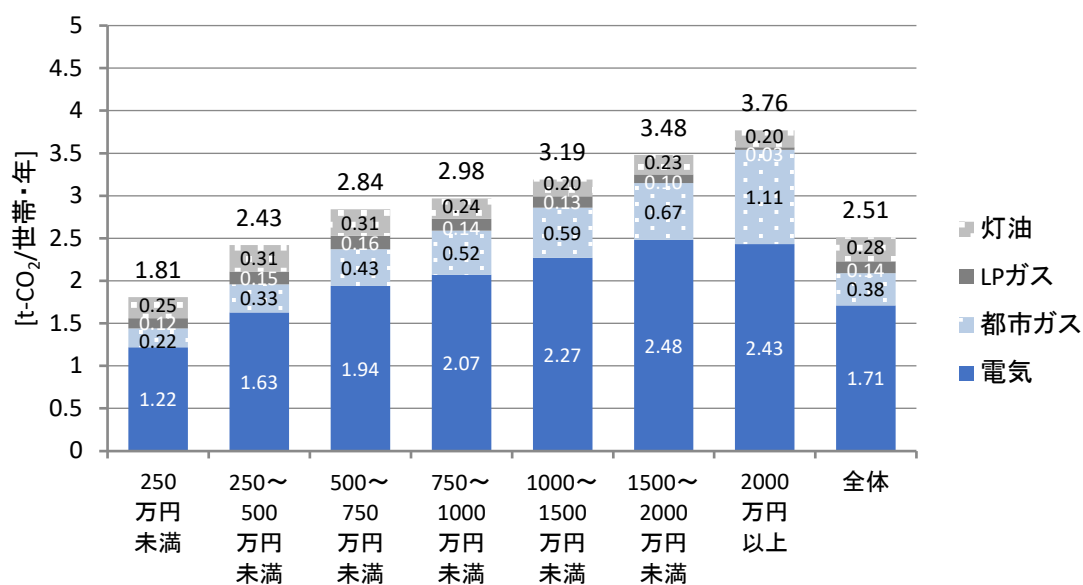


図7 年間世帯収入別世帯当たり年間エネルギー種別 CO₂ 排出量

8 CO₂排出量の季節変化

CO₂ 排出量を月別に比較すると、冬季の排出量が多い結果となった。1 月が最大となり、12～3 月の排出量は年間排出量の約 44% を占めた。

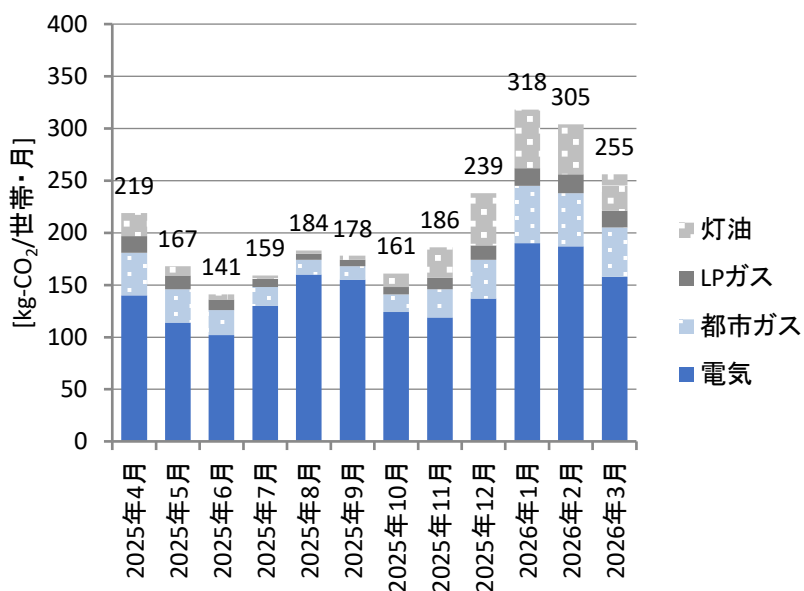


図 8 - 1 世帯当たり月別エネルギー種別 CO₂ 排出量

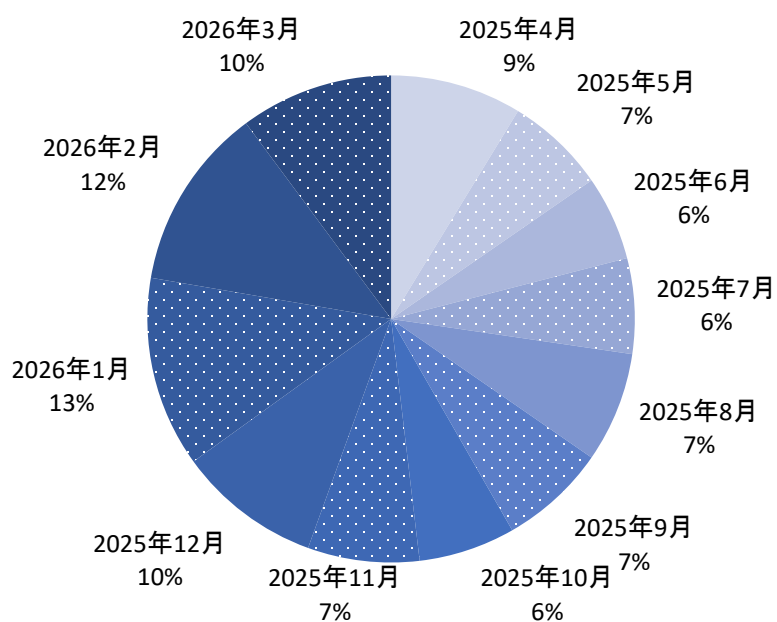


図 8 - 2 世帯当たり月別 CO₂ 排出構成比

9 太陽光発電システム

太陽光発電システムを使用している世帯の割合は、戸建住宅で 13.4%、集合住宅で 0.3%、全体では 7.4% となった。

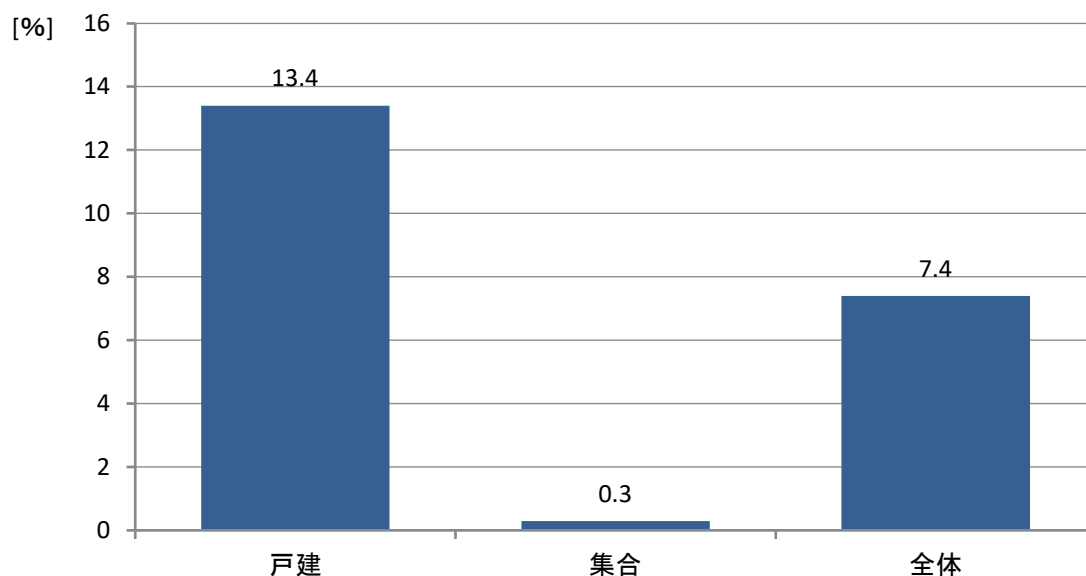


図 9 - 1 建て方別太陽光発電システムの使用率

太陽光発電システムの使用ありの世帯（戸建住宅）の年間 CO₂ 排出量は 2.67 トン CO₂、使用なしの世帯は 3.20 トン CO₂ となった。

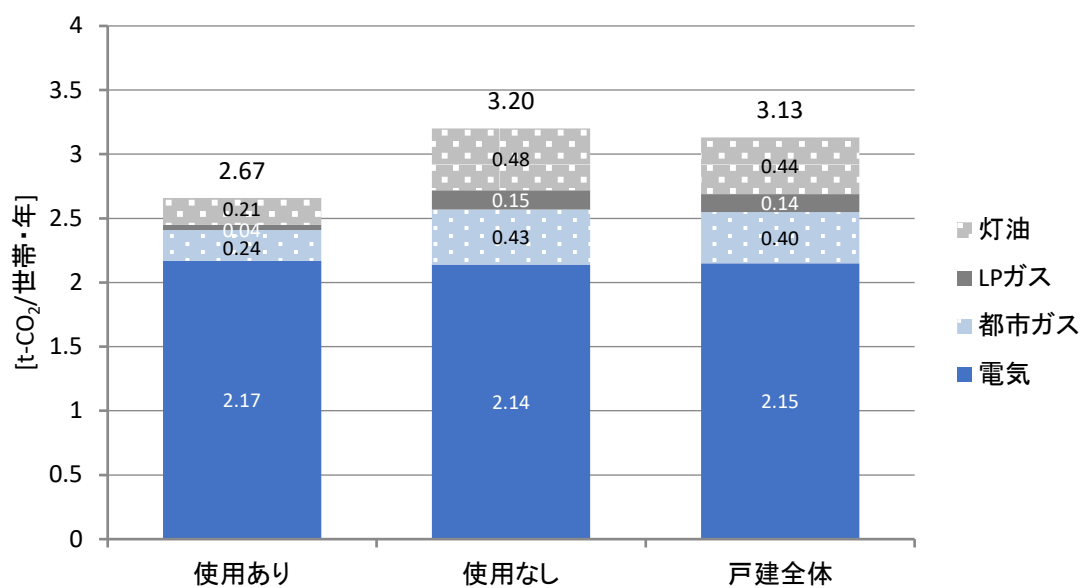


図 9 - 2 太陽光発電システム使用の有無別世帯当たり年間エネルギー種別 CO₂ 排出量（戸建）

10 二重サッシまたは複層ガラスの窓

二重サッシまたは複層ガラスが全ての窓にある世帯は25%、一部の窓にある世帯は16%となった。

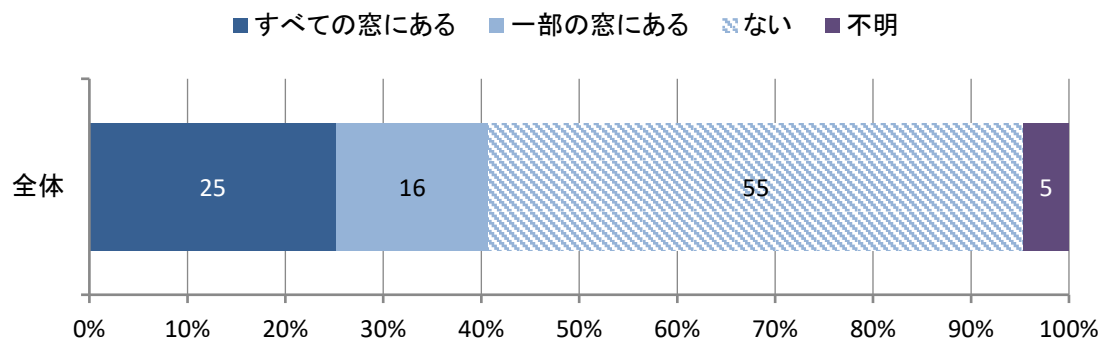


図 10- 1 二重サッシまたは複層ガラスの窓の有無

二重サッシまたは複層ガラスの窓の普及率が比較的高いのは、気候が寒冷的な地方（北海道、東北、北陸）の世帯、建築時期が近年である住宅の世帯、年間世帯収入が高い世帯、延べ床面積の大きい世帯であった。

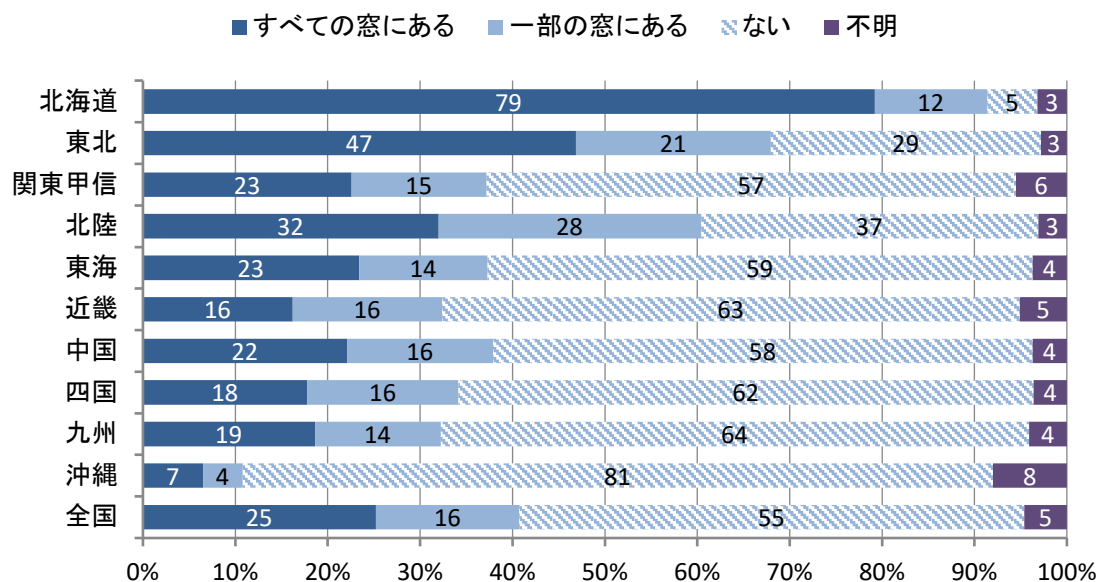


図 10- 2 地方別二重サッシまたは複層ガラスの窓の有無

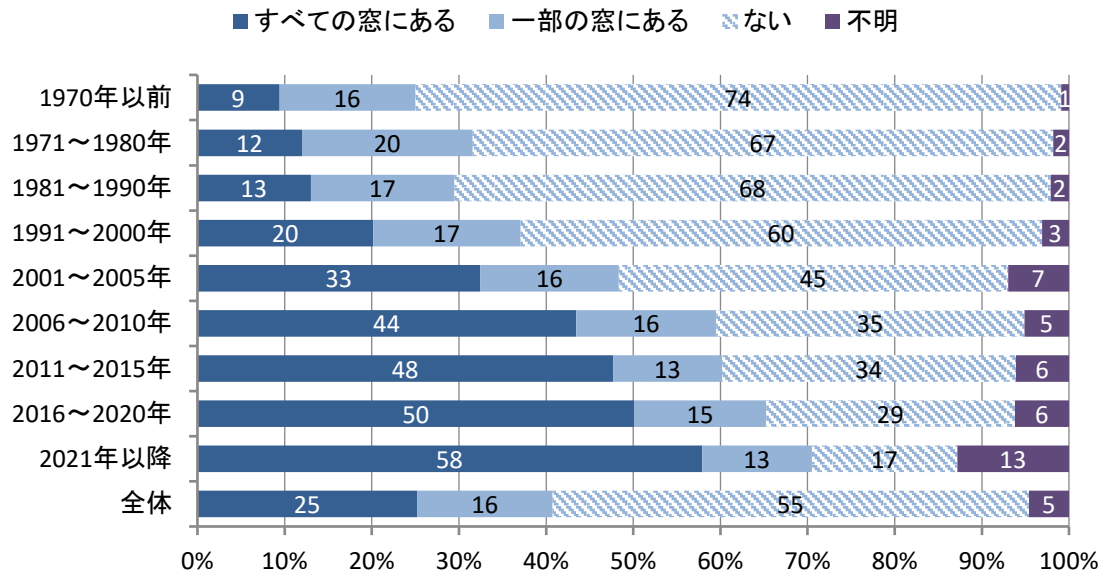


図 10-3 建築時期別二重サッシまたは複層ガラスの窓の有無

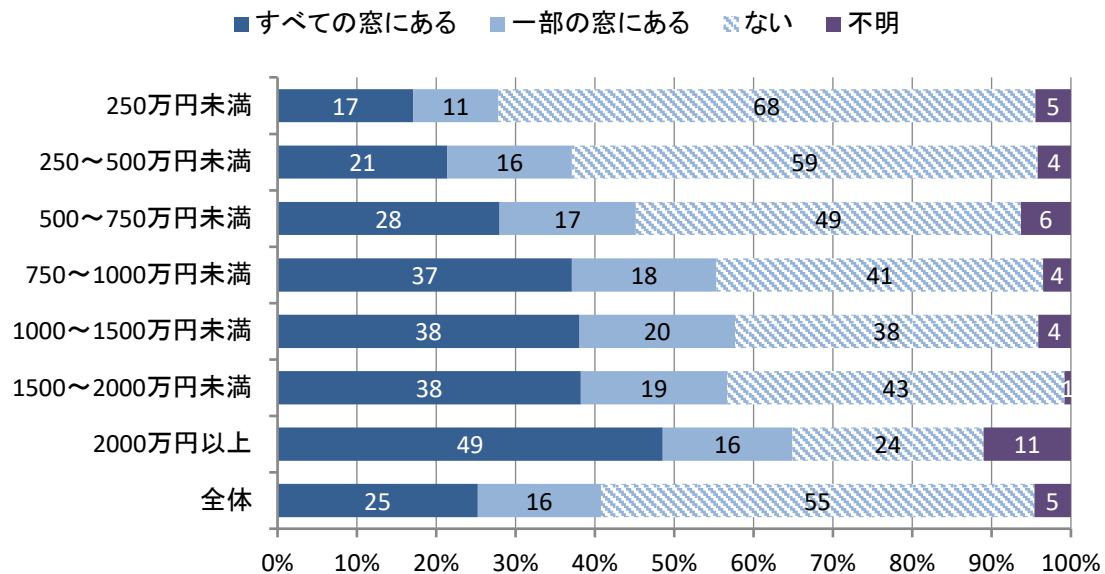


図 10-4 年間世帯収入別二重サッシまたは複層ガラスの窓の有無

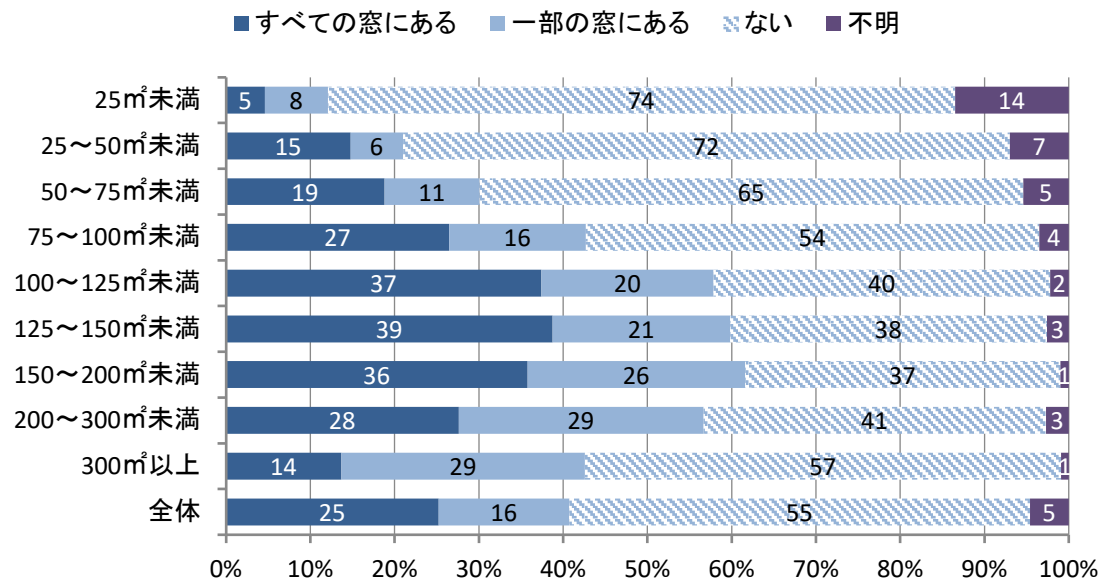


図 10- 5 延べ床面積別二重サッシまたは複層ガラスの窓の有無

1 1 機器の保有・使用状況

(1) 冷蔵庫

冷蔵庫の使用台数については、83%の世帯が1台使用、14%の世帯が2台使用となった。また、高齢世帯の方が2台以上冷蔵庫を使用している世帯の割合が高かった。

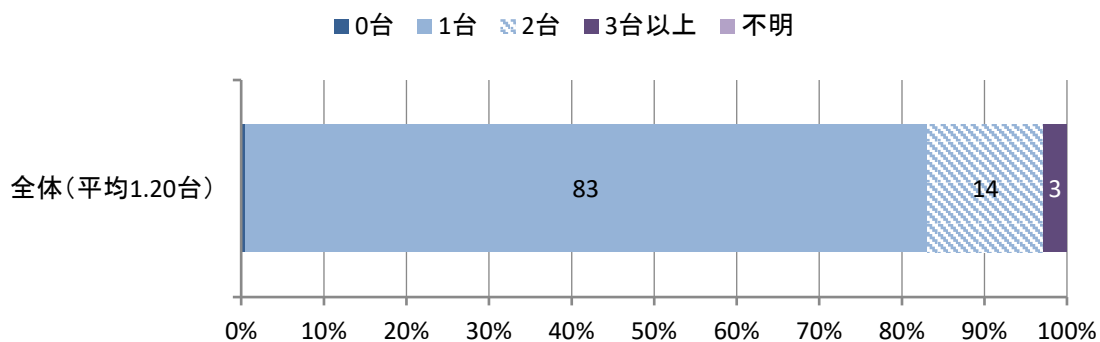


図 11-1 冷蔵庫の使用台数

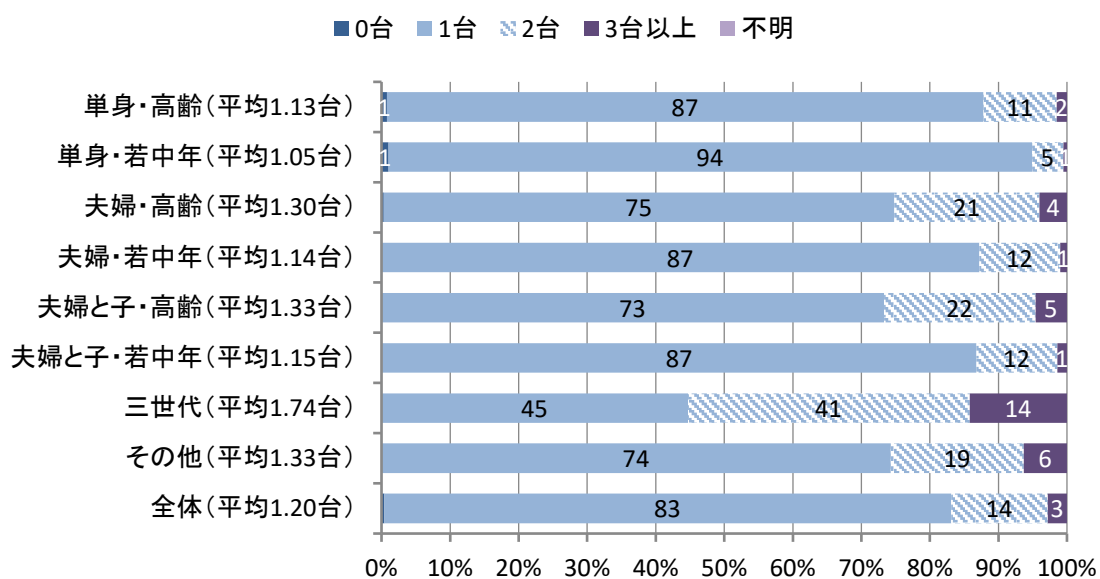


図 11-2 世帯類型別冷蔵庫の使用台数

製造時期が 2005 年以前の冷蔵庫を使用している割合が比較的高いのは、単身世帯であった。また、高齢の世帯ほど 2005 年以前の冷蔵庫を使用している割合が高かった。

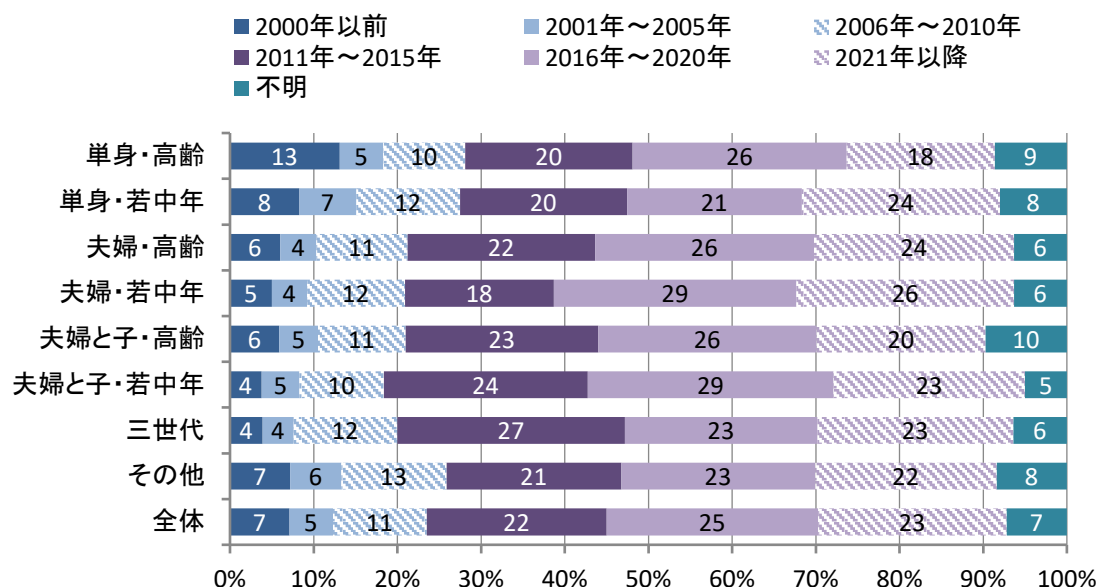


図 11-3 世帯類型別冷蔵庫（1 台目）の製造時期

（注）1 台目とは、複数台使用している世帯の場合は、最も内容積の大きい冷蔵庫をいう。

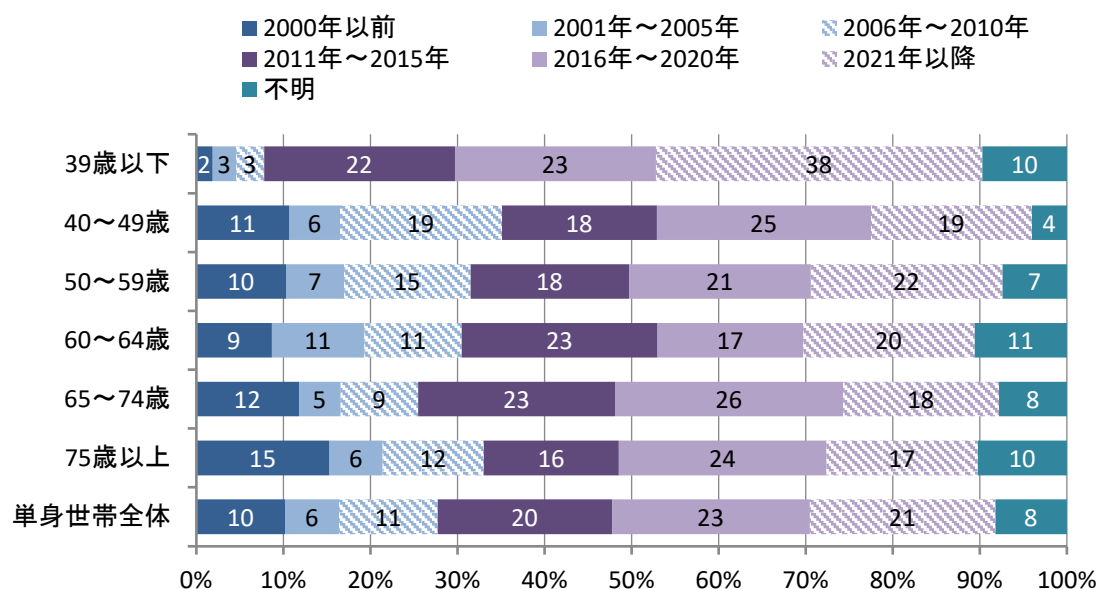


図 11-4 世帯主年齢別冷蔵庫（1 台目）の製造時期（単身世帯）

(2) エアコン（冷房）

エアコン（冷房）の使用台数は全国平均 2.35 台となった。

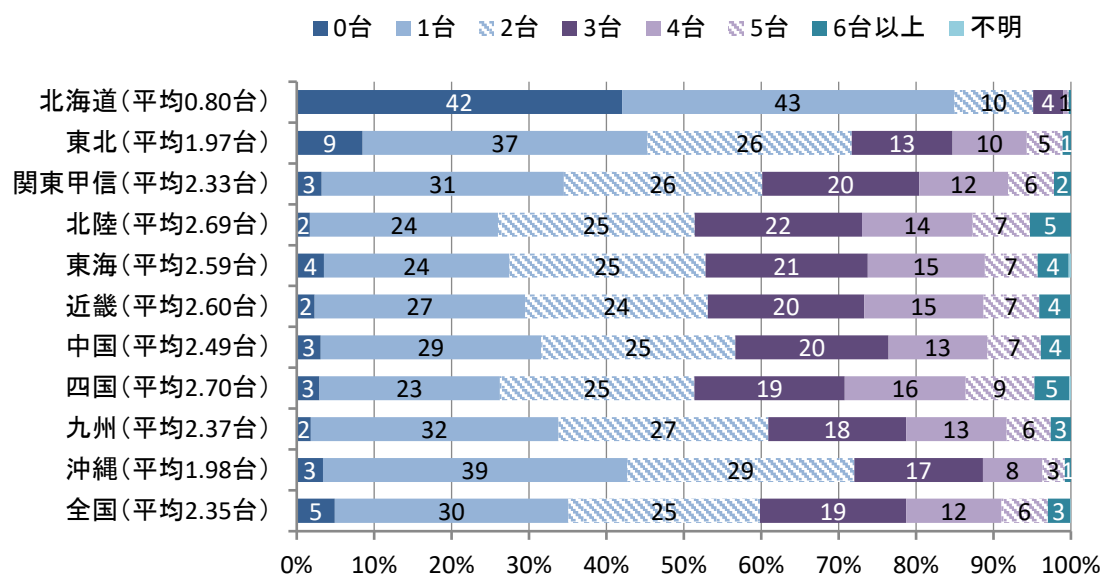


図 11-5 地方別エアコンの使用台数

エアコン（1 台目）の冷房時の設定温度は、平均 26.7℃となった。

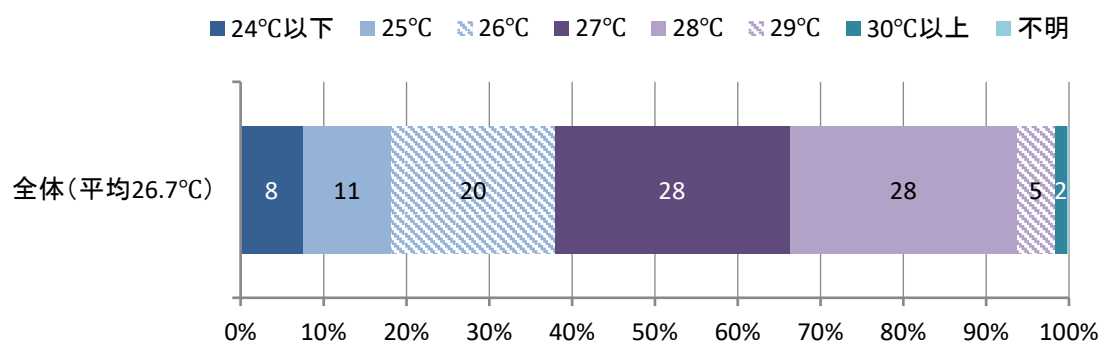


図 11-6 エアコン（1 台目）の冷房時の設定温度

（注）1 台目とは、複数台使用している世帯の場合は、夏に最もよく使うエアコンをいう。

(3) 暖房機器

エアコン（電気）を最もよく使う世帯は、全国で 44% となった。

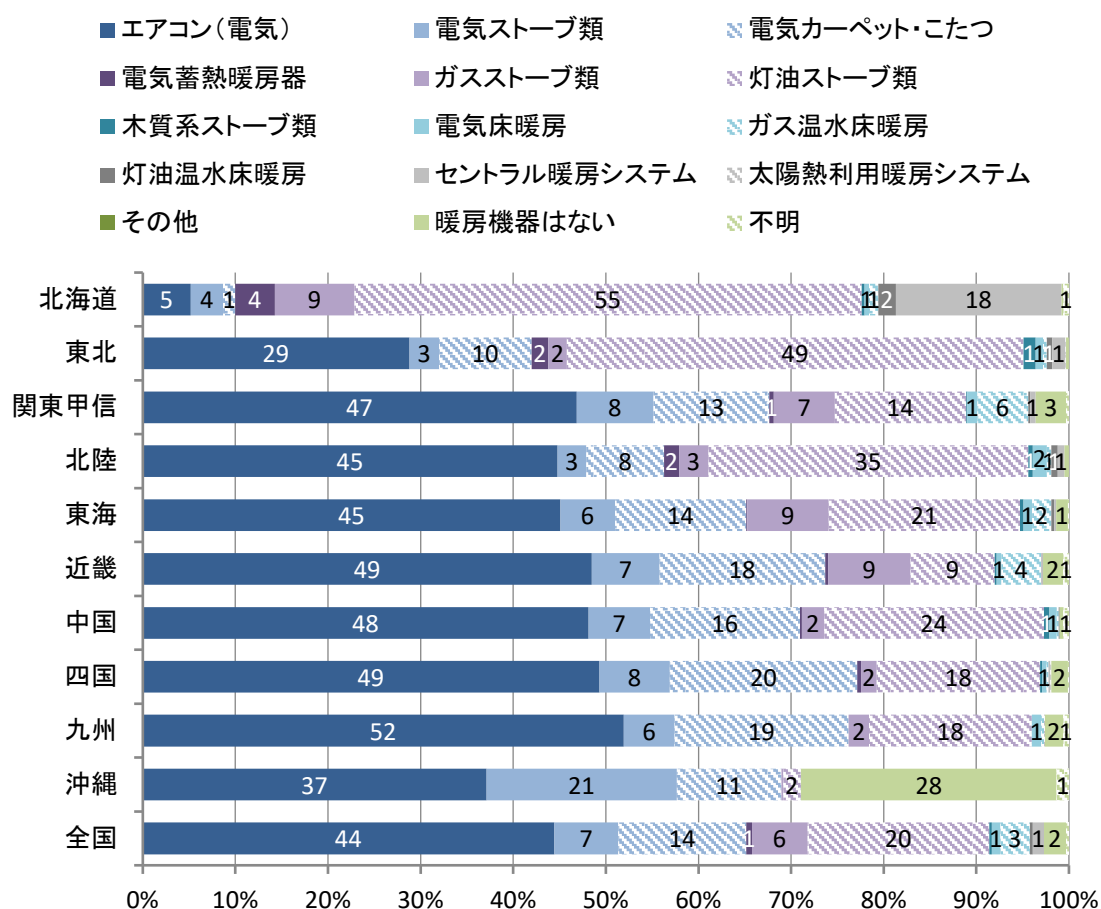


図 11-7 地方別最もよく使う暖房機器

最もよく使う暖房機器がエアコン（電気）の世帯の設定温度は、平均 22.9℃ となった。

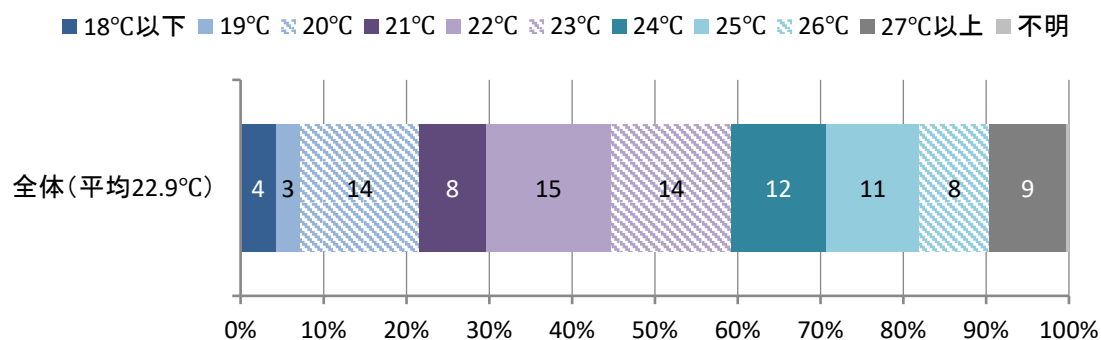


図 11-8 最もよく使う暖房機器（エアコン（電気））の設定温度

(4) 照明

LED 照明を使用している世帯（他照明との併用を含む。）は、全体で 77% となった。

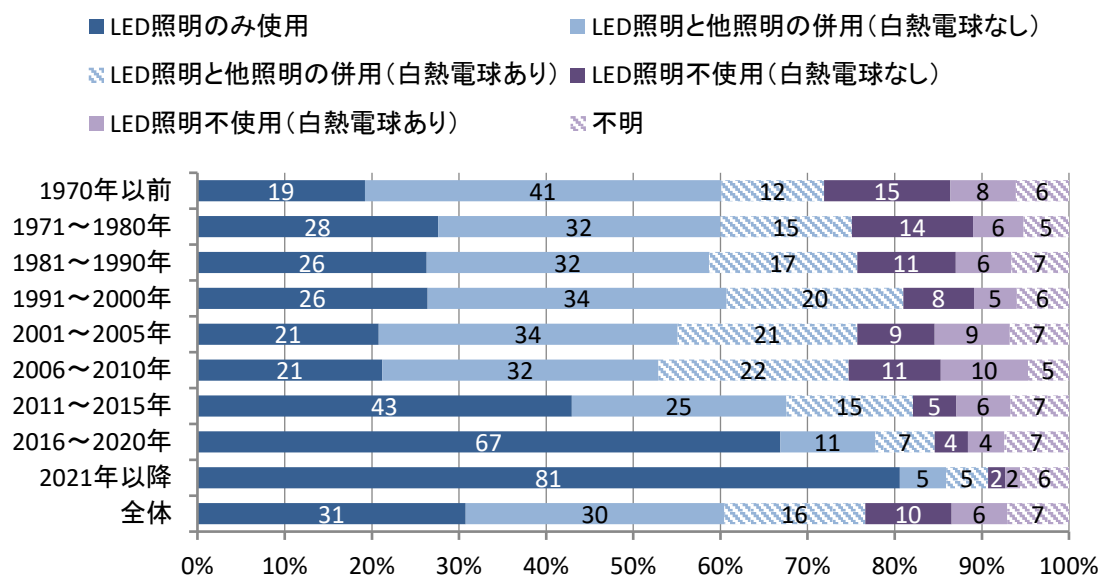


図 11-9 建築時期別使用している照明の種類（住宅全体）

全ての世帯類型において、居間での LED 照明の使用率が他の照明に比べて高かった。

居間で LED 照明の使用率が比較的高いのは、年間世帯収入の高い世帯、建築時期が 2011 年以降の住宅の世帯、持ち家・分譲の住宅の世帯であった。

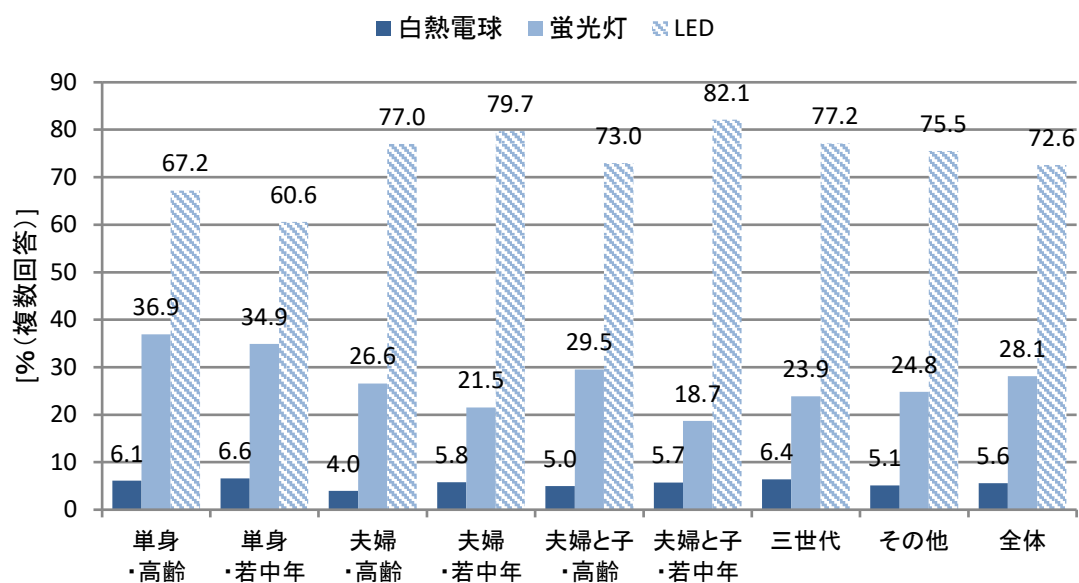


図 11-10 世帯類型別使用している照明の種類（居間）

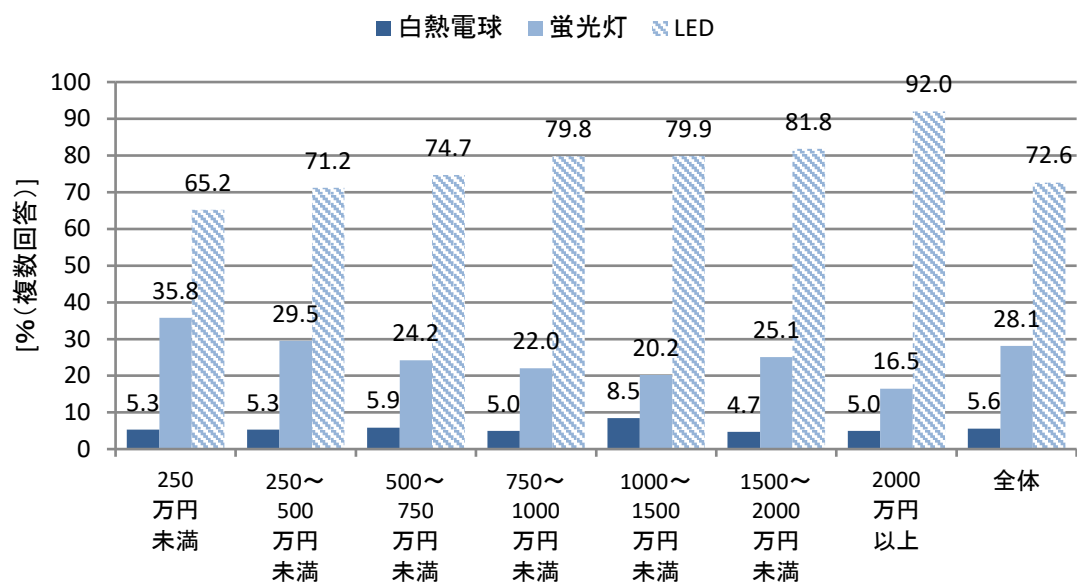


図 11-11 年間世帯収入別使用している照明の種類（居間）

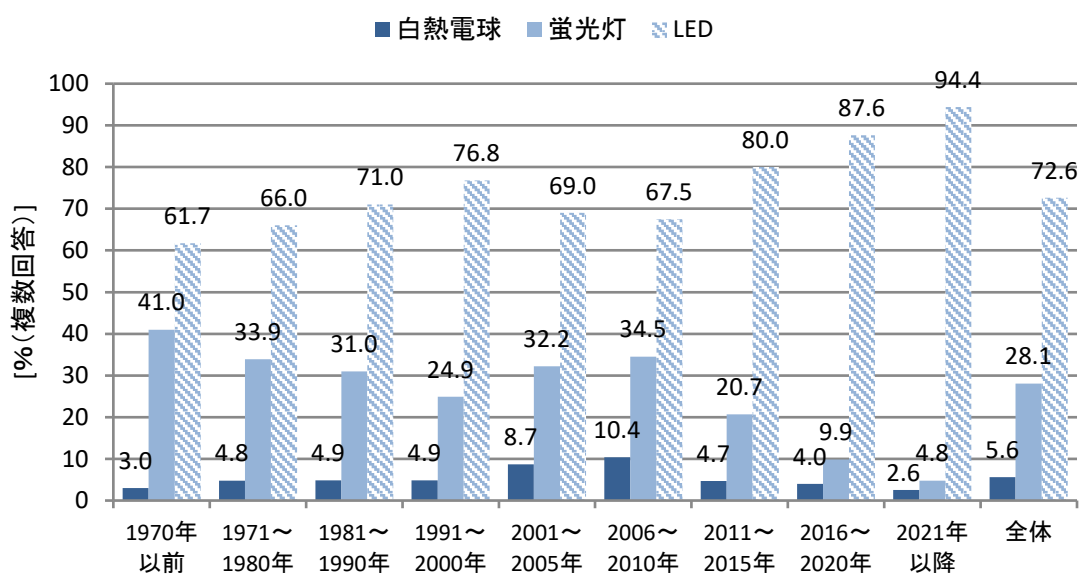


図 11-12 建築時期別使用している照明の種類（居間）

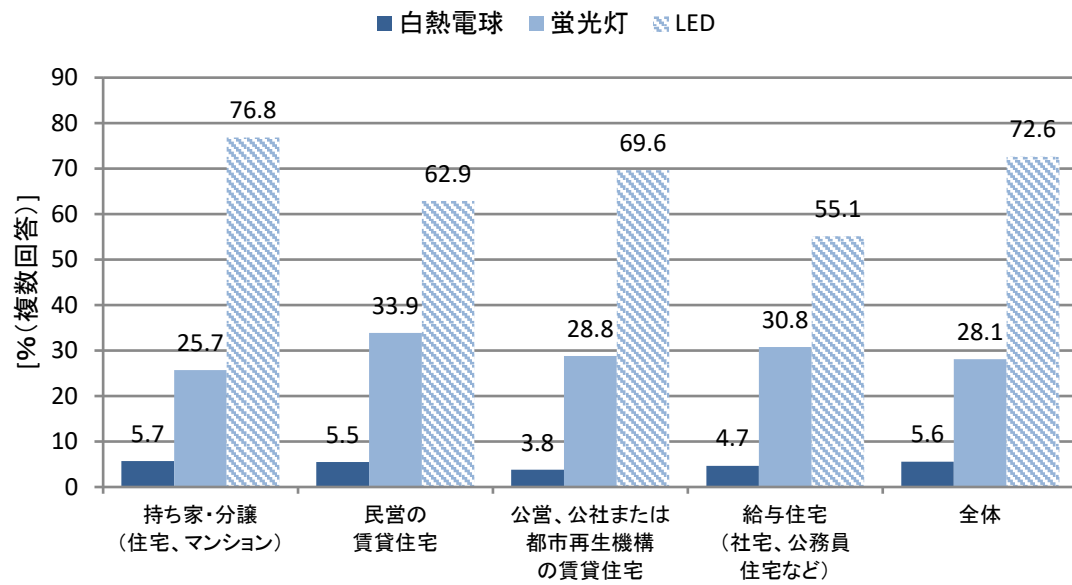


図 11-13 住宅の所有関係別使用している照明の種類（居間）

1 2 省エネルギー行動の実施状況

省エネルギー行動について、項目別実施状況は以下のとおり。

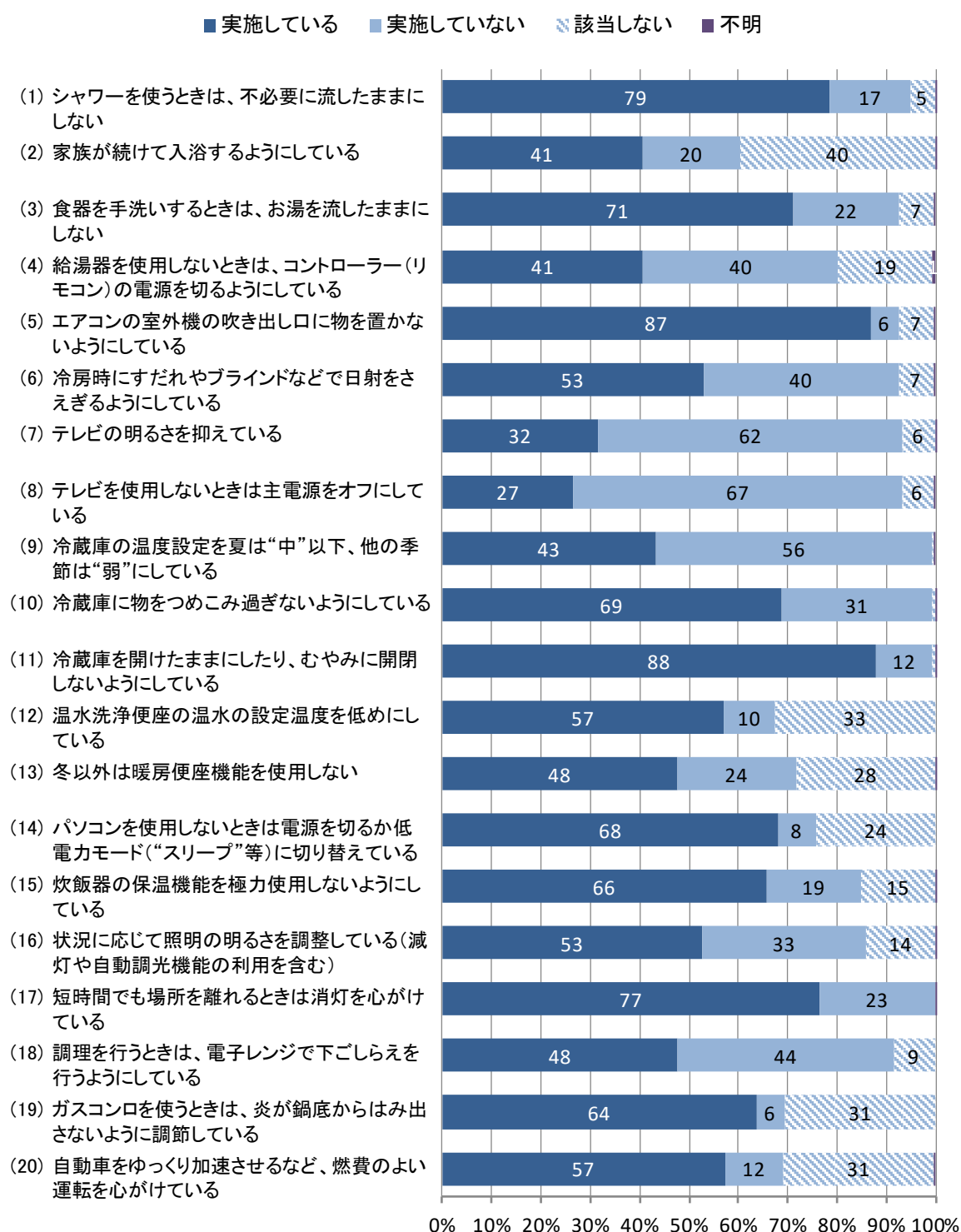


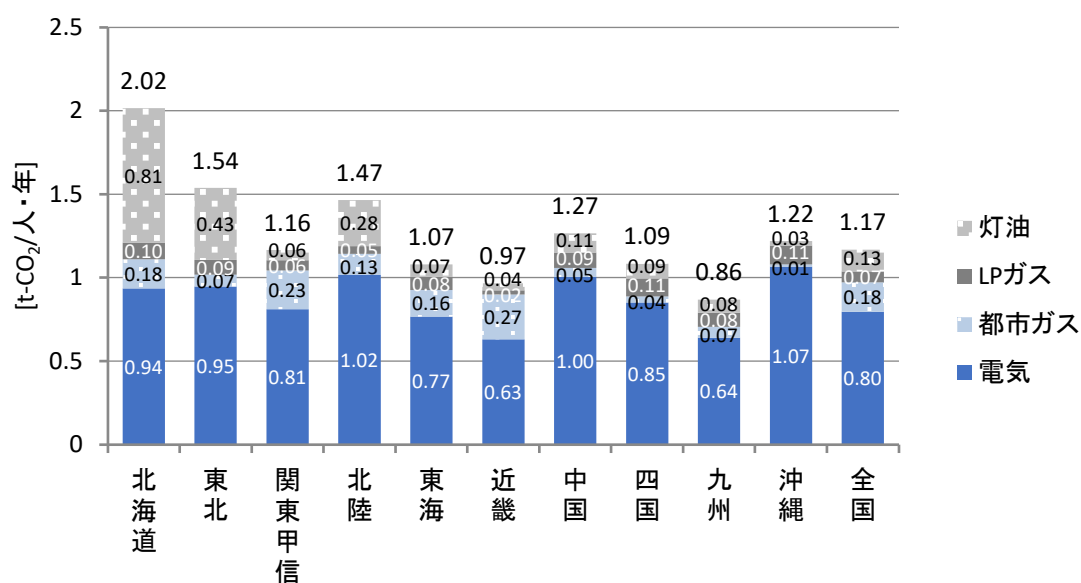
図 12 省エネルギー行動実施状況

Ⅱ 1人当たりのCO₂排出量・用途別CO₂排出量等（参考）

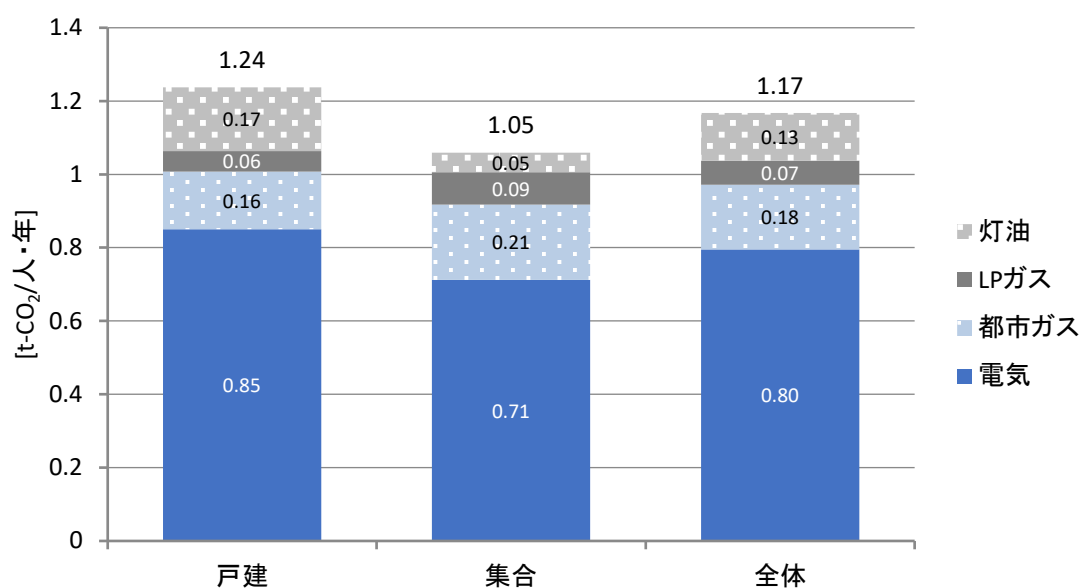
1 1人当たりのCO₂排出量（参考）

1人当たりCO₂排出量は、温室効果ガス排出量の実態把握の観点から重要であるが、統計値に基づく加工データであり、統計値とは区別する必要があることから、参考資料とした。

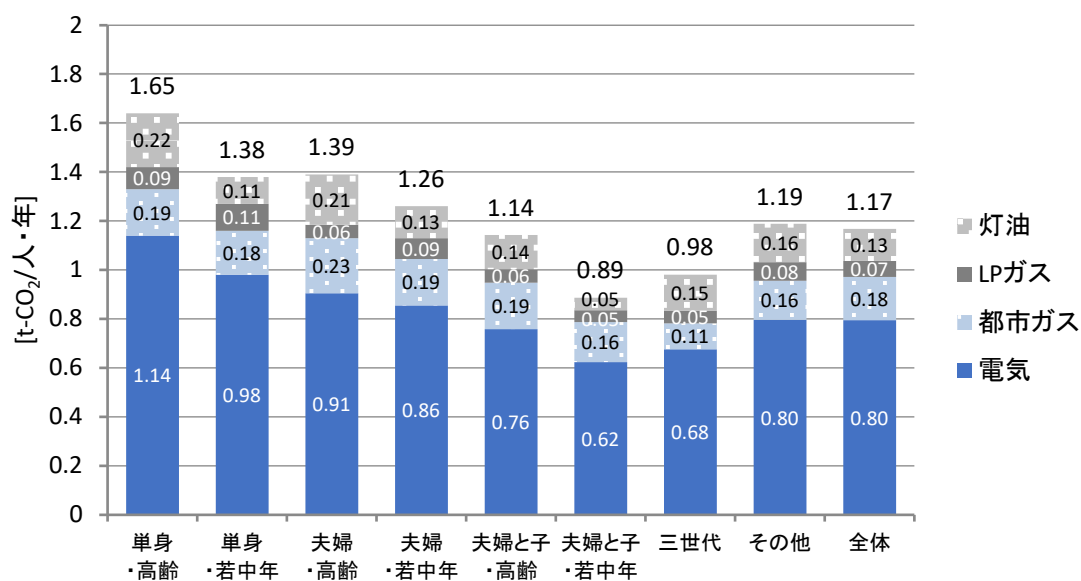
1人当たりCO₂排出量は、世帯当たりのCO₂排出量を平均世帯人数で除して算出した。



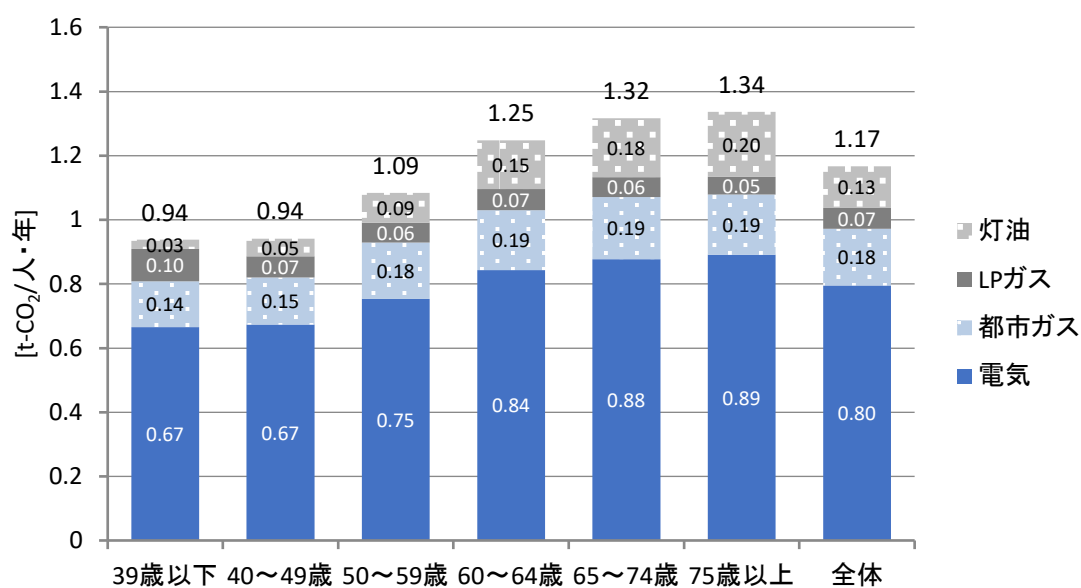
参考図 1 - 1 地方別1人当たり年間エネルギー種別CO₂排出量



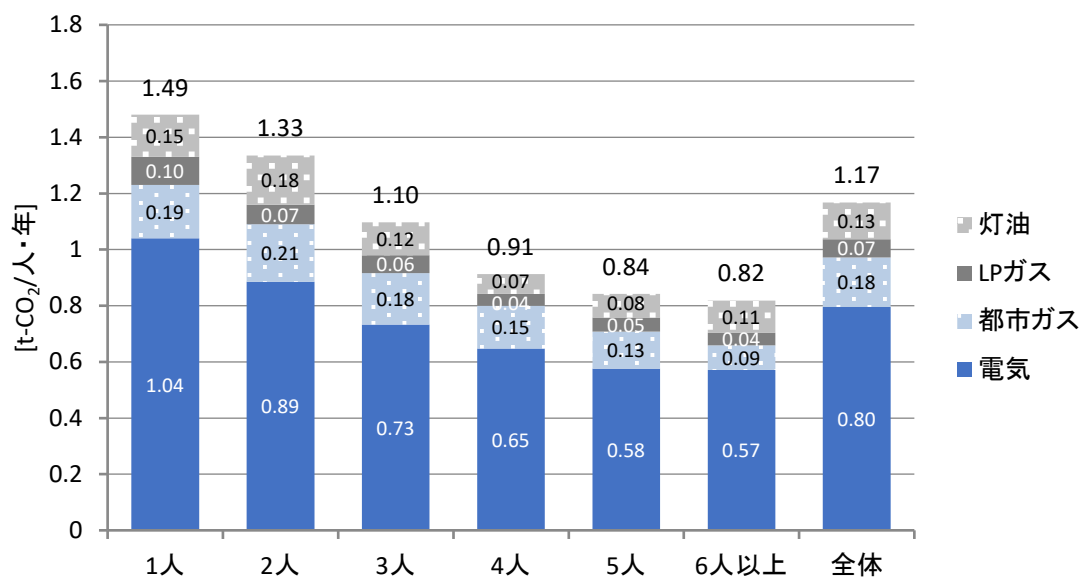
参考図 1 - 2 建て方別1人当たり年間エネルギー種別CO₂排出量



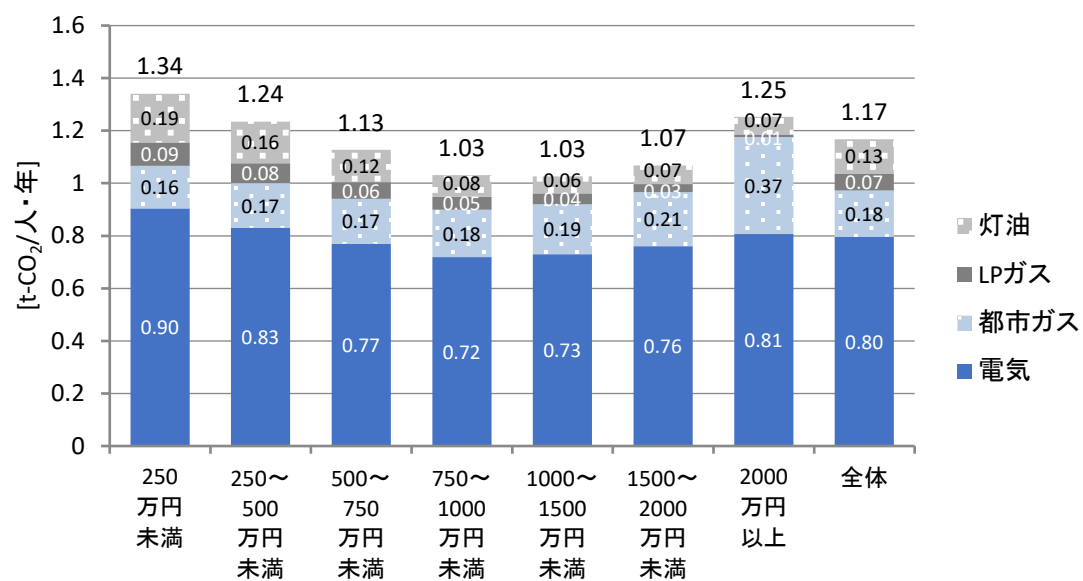
参考図 1 - 3 世帯類型別 1 人当たり年間エネルギー種別 CO₂ 排出量



参考図 1 - 4 世帯主年齢別 1 人当たり年間エネルギー種別 CO₂ 排出量



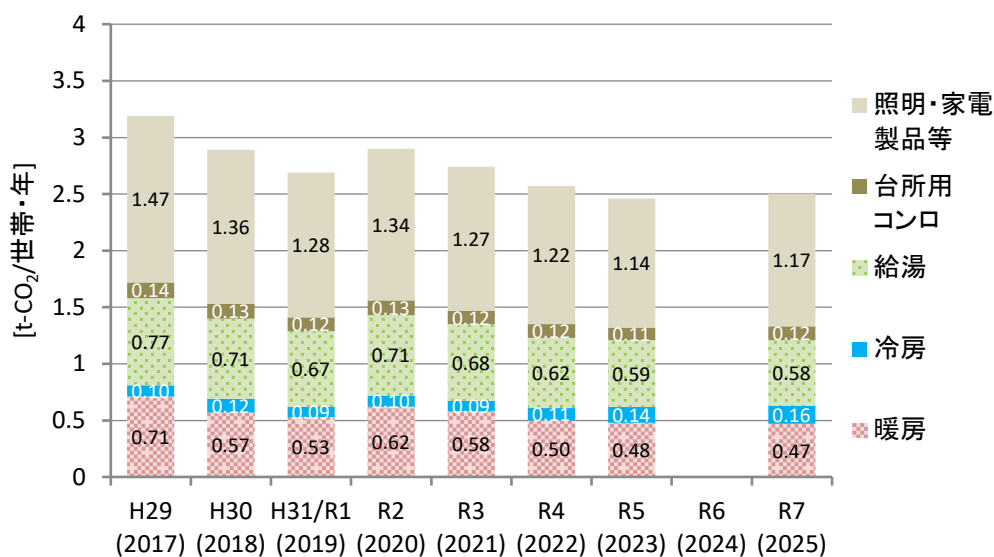
参考図 1 - 5 世帯人数別 1 人当たり年間エネルギー種別 CO₂ 排出量



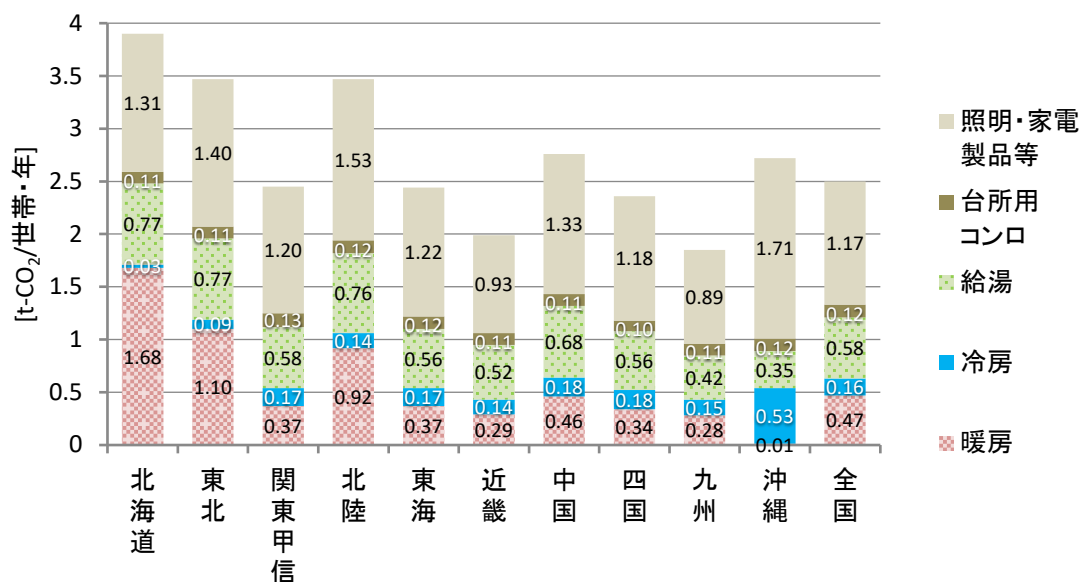
参考図 1 - 6 年間世帯収入別 1 人当たり年間エネルギー種別 CO₂ 排出量

2 用途別 CO₂ 排出量等（参考）

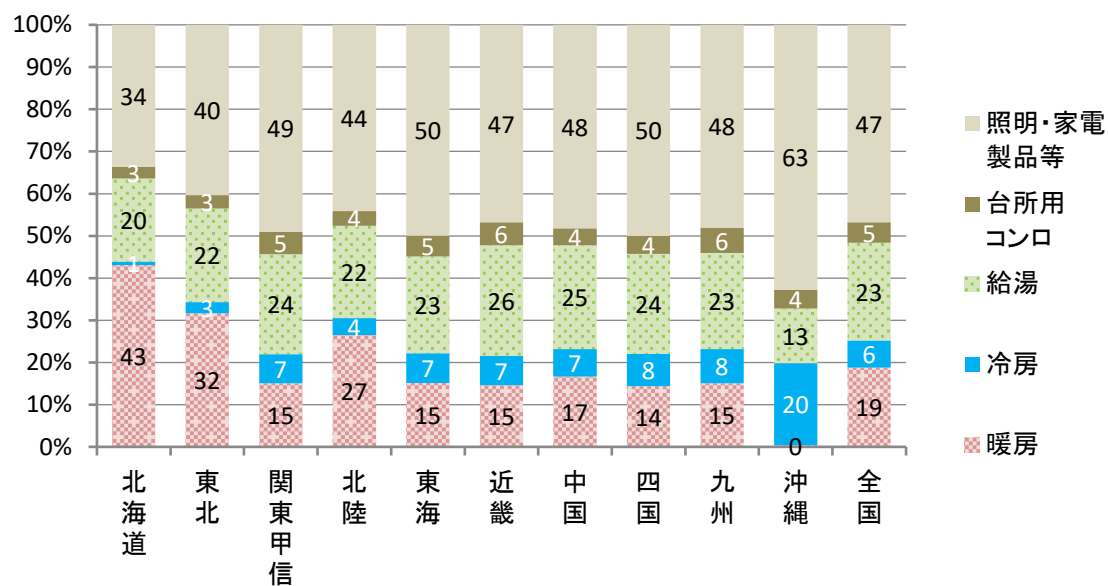
用途別 CO₂ 排出量は、温室効果ガスの排出構造の実態把握の上で重要であるが、推計値であるため、参考資料とした。



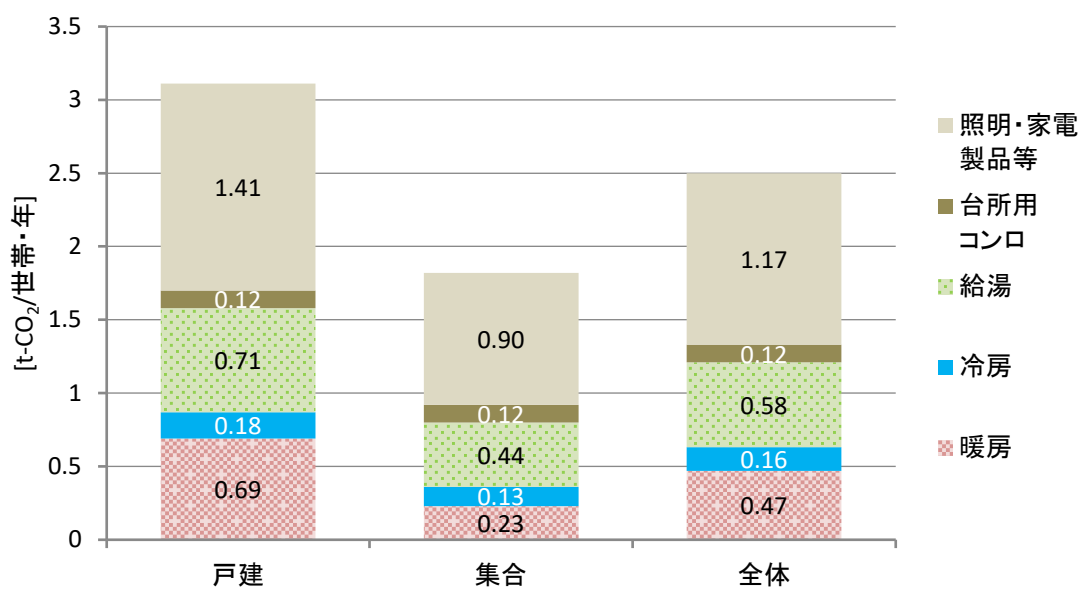
参考図 2 - 1 世帯当たり年間用途別 CO₂ 排出量の推移（全国）



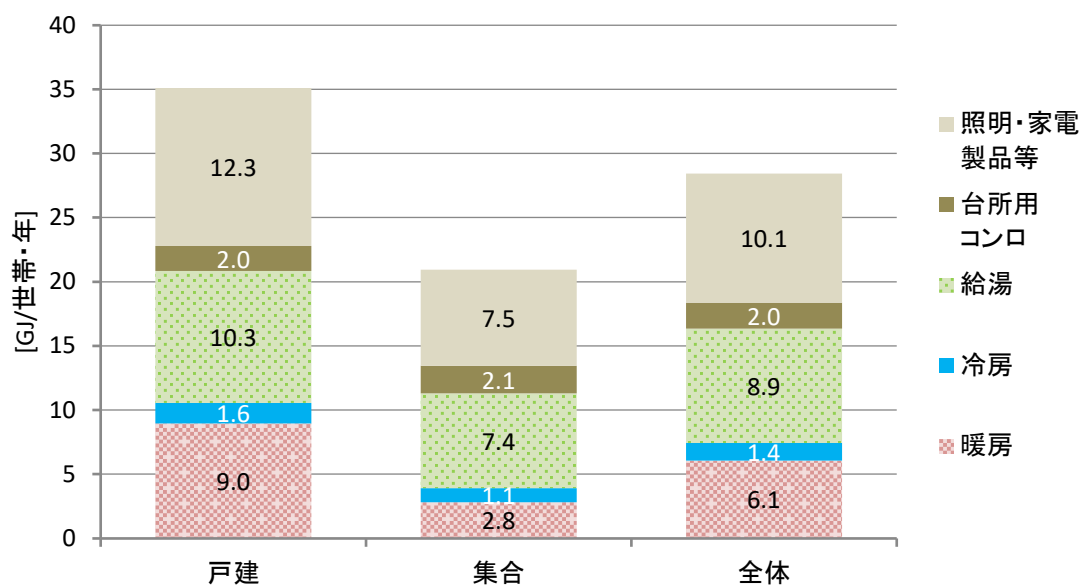
参考図 2 - 2 地方別世帯当たり年間用途別 CO₂ 排出量



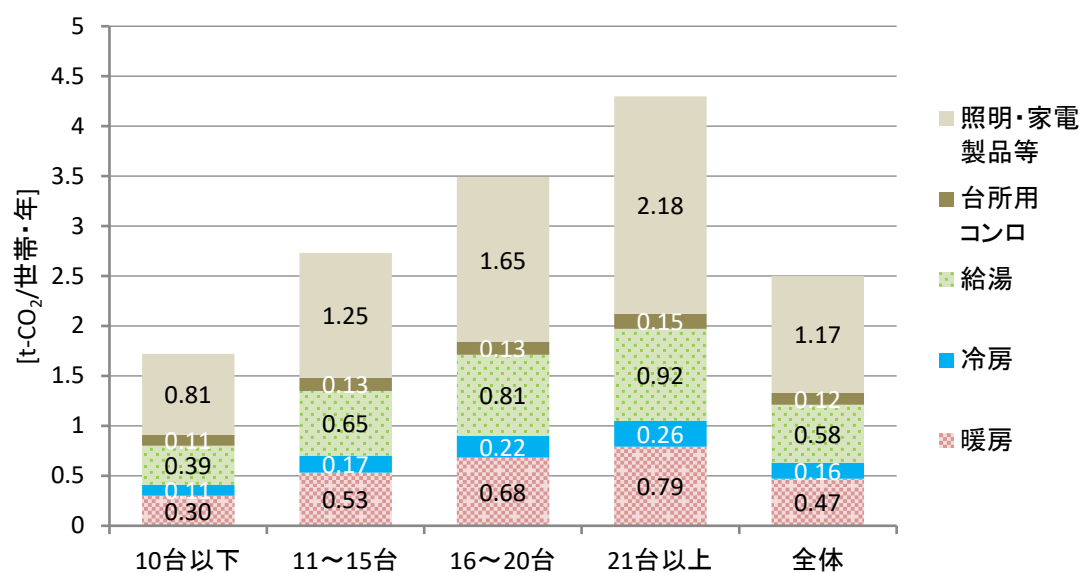
参考図 2 - 3 地方別世帯当たり年間用途別 CO₂ 排出構成比



参考図 2 - 4 建て方別世帯当たり年間用途別 CO₂ 排出量



参考図 2 - 5 建て方別世帯当たり年間用途別エネルギー消費量



参考図 2 - 6 エアコン以外の家電製品の使用台数別
世帯当たり年間用途別 CO₂ 排出量

(注) エアコン以外の家電製品とは、テレビ、冷蔵庫及び 21 種類の家電製品 (夏季調査票問 11) をいう。